



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月8日

上場会社名 株式会社日本動物高度医療センター 上場取引所 東  
 コード番号 6039 URL http://www.jarmec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平尾 秀博  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 隆行 TEL 044 (850) 1320  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,064	2.9	117	△6.2	110	△7.1	91	△1.5
28年3月期第2四半期	1,034	—	125	—	118	—	93	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 91百万円 (△1.5%) 28年3月期第2四半期 93百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	39.19	37.19
28年3月期第2四半期	40.53	37.84

(注) 当社は、第2四半期の連結業績表示を平成28年3月期から行っているため、平成28年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,832	1,090	22.6
28年3月期	4,160	995	23.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 1,090百万円 28年3月期 995百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,300	9.9	275	12.7	255	9.9	240	11.7	102.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	2,340,700株	28年3月期	2,334,700株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	0株	28年3月期	0株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	2,336,568株	28年3月期2Q	2,294,662株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に持ち直しの動きが見られたものの、円高に伴う企業収益の悪化や設備投資の伸び悩み、海外経済の減速感の高まり等から消費マインドが低迷し、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、動物医療業界において、飼い主のかかりつけ動物病院（一次診療施設）と連携して高度医療への取り組みを続けるとともに、当社グループ内の症例実績の学会発表や、一次診療施設の獣医師向けセミナー開催を積極的に行うことにより、業界全体における信頼の獲得及び連結企業価値の向上に努めてまいりました。その結果、初診数（新規に受け入れた症例数）は2,284件（前年同期比4.0%増）、総診療数（初診数と再診数の合計）は9,206件（前年同期比5.2%増）、手術数は751件（前年同期比3.0%増）となりました。

また、平成29年夏に予定している東京分院（仮称）開院の準備の一環として、診療スタッフ等の人材確保のため採用活動を積極的に行った結果、人員数及び人件費が増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,064,143千円（前年同期比2.9%増）、営業利益は117,647千円（前年同期比6.2%減）、経常利益は110,348千円（前年同期比7.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は91,586千円（前年同期比1.5%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,066,900千円となり、前連結会計年度末に比べ13,947千円増加いたしました。これは主に未収還付消費税が14,886千円増加したことによるものであります。固定資産は3,766,085千円となり、前連結会計年度末に比べ658,292千円増加いたしました。これは主に東京分院土地取得及び連結子会社キャミックにおけるひがし東京センター移転統合に伴う医療機器購入等により、有形固定資産が644,435千円増加、また新商品開発等により無形固定資産が15,240千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は4,832,985千円となり、前連結会計年度末に比べ672,239千円増加いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,287,337千円となり、前連結会計年度末に比べ447,227千円増加いたしました。また、固定負債は2,455,067千円となり、前連結会計年度末に比べ130,425千円増加いたしました。これは主に東京分院開設のための設備投資に関連して、土地及び建物取得等に必要な資金及び連結子会社キャミックにおけるひがし東京センター移転統合に伴う医療機器購入等に必要な資金として短期借入金560,000千円増加及び長期借入金58,357千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,742,405千円となり、前連結会計年度末に比べ577,653千円増加いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,090,580千円となり、前連結会計年度末に比べ94,586千円増加いたしました。これは新株予約権行使による増資3,000千円及び親会社株主に帰属する四半期純利益91,586千円によるものであります。

#### ②キャッシュフローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、142,633千円（前年同期比33.5%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益110,256千円によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、737,759千円（前年同期比158.3%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出724,215千円等によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、585,449千円（前年同期比318.4%増）となりました。これは主に、短期借入れによる収入560,000千円、長期借入れによる収入460,000千円、株式の発行による収入3,000千円、長期借入金の返済による支出401,643千円等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ検討した結果、平成27年5月14日付「平成27年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第2四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であるJ Cアライアンス株式会社は、平成28年7月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （3）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	850,444	840,768
売掛金	105,517	107,249
商品	33,088	37,363
貯蔵品	2,702	2,552
その他	67,204	85,273
貸倒引当金	△6,004	△6,308
流動資産合計	1,052,952	1,066,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,178,095	1,214,691
土地	1,621,817	2,074,322
その他(純額)	225,931	381,266
有形固定資産合計	3,025,844	3,670,279
無形固定資産	23,328	38,569
投資その他の資産	58,620	57,236
固定資産合計	3,107,793	3,766,085
資産合計	4,160,746	4,832,985
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	39,785	40,307
短期借入金	—	560,000
1年内返済予定の長期借入金	562,052	502,872
未払法人税等	48,292	26,784
賞与引当金	41,692	29,307
資産除去債務	9,000	—
その他	139,287	128,065
流動負債合計	840,110	1,287,337
固定負債		
長期借入金	2,298,075	2,415,612
資産除去債務	26,566	39,455
固定負債合計	2,324,641	2,455,067
負債合計	3,164,752	3,742,405
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	331,635	333,135
資本剰余金	286,953	288,453
利益剰余金	377,405	468,991
株主資本合計	995,993	1,090,580
純資産合計	995,993	1,090,580
負債純資産合計	4,160,746	4,832,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,034,224	1,064,143
売上原価	664,416	684,914
売上総利益	369,807	379,229
販売費及び一般管理費	244,404	261,581
営業利益	125,403	117,647
営業外収益		
受取利息	69	5
受取家賃	16,508	11,446
その他	703	1,605
営業外収益合計	17,281	13,058
営業外費用		
支払利息	21,864	19,075
その他	1,981	1,282
営業外費用合計	23,845	20,357
経常利益	118,839	110,348
特別利益		
資産除去債務戻入益	522	-
固定資産売却益	-	6,999
特別利益合計	522	6,999
特別損失		
移転関連費用	-	7,091
特別損失合計	-	7,091
税金等調整前四半期純利益	119,361	110,256
法人税等	26,338	18,670
四半期純利益	93,023	91,586
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,023	91,586

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	93,023	91,586
四半期包括利益	93,023	91,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,023	91,586

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	119,361	110,256
減価償却費	106,909	108,732
貸倒引当金の増減額(△は減少)	399	303
賞与引当金の増減額(△は減少)	30,859	△12,384
受取利息	△69	△5
支払利息	21,864	19,075
資産除去債務戻入益	△522	—
固定資産売却損益(△は益)	—	△6,999
移転関連費用	—	7,091
売上債権の増減額(△は増加)	△10,539	△1,731
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,966	△4,275
仕入債務の増減額(△は減少)	5,949	521
その他	△23,269	△7,674
小計	246,977	212,908
利息の受取額	69	5
利息の支払額	△22,010	△19,317
移転関連費用の支払額	—	△7,091
法人税等の支払額	△10,496	△43,871
営業活動によるキャッシュ・フロー	214,540	142,633
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△285,213	△724,215
有形固定資産の売却による収入	—	7,000
無形固定資産の取得による支出	△2,269	△21,270
敷金の差入による支出	—	△4,074
敷金の回収による収入	1,900	4,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△285,582	△737,759
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	560,000
短期借入金の返済による支出	△210,000	—
長期借入れによる収入	470,000	460,000
長期借入金の返済による支出	△184,551	△401,643
割賦債務の返済による支出	△18,990	△18,990
株式の発行による収入	112,914	3,000
リース債務の返済による支出	△29,462	△16,916
財務活動によるキャッシュ・フロー	139,909	585,449
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	68,867	△9,676
現金及び現金同等物の期首残高	633,452	750,444
現金及び現金同等物の四半期末残高	702,320	740,768

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

重要な設備投資

当社は平成28年10月14日開催の取締役会で、下記の通り工事請負契約を締結することを決議いたしました。

①設備投資の目的

高まる顧客ニーズに対応するための新たな病院を建設することを目的としております。

②設備投資の内容

イ. 所在地	東京都足立区一ツ家三丁目1番3、1番10
ロ. 面積	1,238.91㎡
ハ. 新病院の名称	東京分院(仮称)
ニ. 延床面積	1,258.19㎡
ホ. 総投資予定額	13億円(土地、建物及び建物付属設備、機械設備等)
ヘ. 資金計画	自己資金及び借入金等により充当

③設備の導入時期

イ. 着工時期	平成28年10月
ロ. 竣工時期	平成29年7月(予定)